



安心と心地よさを
お客様にお届け
したいから。

Vol.13



獣の侵入対策

鹿等との接触が多い沿線への侵入を防止する柵を設置しています。



雷害への対策

増加している落雷による運行支障を減らすため、避雷装置(架空地線)を設置しています。



安全性の向上と列車の輸送障害の減少に向けて、取り組みを進めています。

列車遅延や運転取りやめなどの輸送障害では、大変ご迷惑をおかけしております。輸送障害を少しでも減少できるよう、様々な設備等の整備を進めています。今回は輸送障害のうち大きな割合を占める「獣の侵入」「自然災害」やお客様にもご協力をいただきながら進めている「踏切事故」への対策の一例をご紹介いたします。これからも輸送品質の向上に向けて対策を推進してまいります。

踏切事故への対策

どの方向からでも見やすくなった警報灯です。踏切では一旦、止まって確認をしてください。



全方位型踏切警報灯

障害物検知装置



立ち往生した自動車を検知します。また、異常時には、踏切の近くにある非常ボタンも押してください。

踏切非常ボタン



折れにくい遮断棒



遮断棒の先が柔らかくなっていますので、緊急時には車で押してください。